



JUJUTSUKAISEN
UNOFFICIAL
FANBOOK

yuji itadori

x

choso

An illustration of Yuji Itadori from the anime Jujutsu Kaisen. He is shown from the waist up, sitting and looking slightly to the left with a gentle smile. He has his signature spiky black hair and a black scar on his right eye. He is wearing a white long-sleeved shirt under a dark, patterned vest and a dark scarf. The background is a dark blue night sky with a cityscape silhouette and falling snow or rain. The title 'はじめはよたせい' is written in large, stylized orange Japanese characters across the middle of the image. Below it, the English text 'my innocent brother' is written in a smaller, white font. There are several small yellow starburst effects scattered around the text.

はじめはよたせい
my innocent brother



はじめてまようだい



諸注意

この本には以下の要素が含まれています

★攻め喘ぎ・断面図・攻めフェラ
汚喘ぎ・結腸責め

★捏造多め

★単行本29,30巻収録の話のネタバレ要素

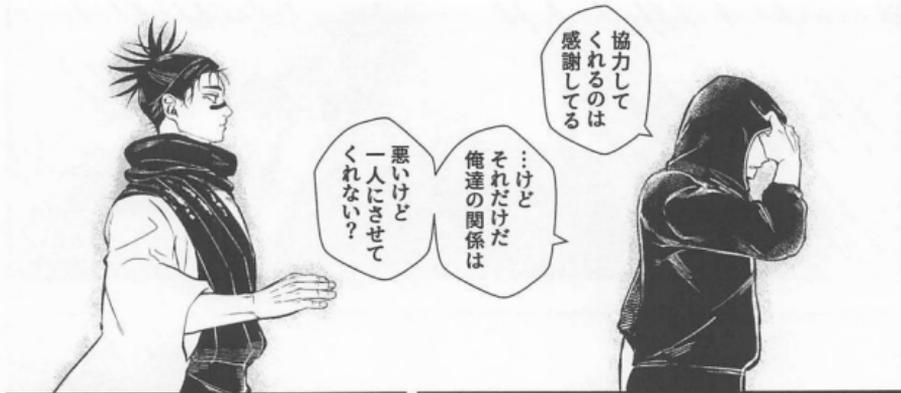
行き場を失った俺は
ただただ 闇雲に
呪霊を祓う旅を続ける







…何それ
また
『お兄ちゃん』
だから？





↓出どころ

ビンテージ物の
財布だよ
お小遣いたくさん
入れといたからか

コクコク

持っているかい
財布

仕方ない
悠仁がそう
言うなら金を
置いてくるか

しかも
マジックテープ？

ババババババババババ

こいつは
どこまでも
真実すぐで
純粋なだけ

オマエこれ
好きなん？

ほとんど
うどんばかり
じゃねーか

いや、
そうか

ドヤッ

俺はお兄ちゃん
だからな
一人でお買い物だって
遂行してみせるさ

やばい
こいつは一人に
しちやあいけない
やつだ

ああ、この金は
持っていたく
なかつたから
好都合なんだ
これで使いきる
事ができる

ま、いつか
俺も種類
好きだし



よしてきた
では湯を
沸かせる
所を探そう

そー
仕舞うん
かい!



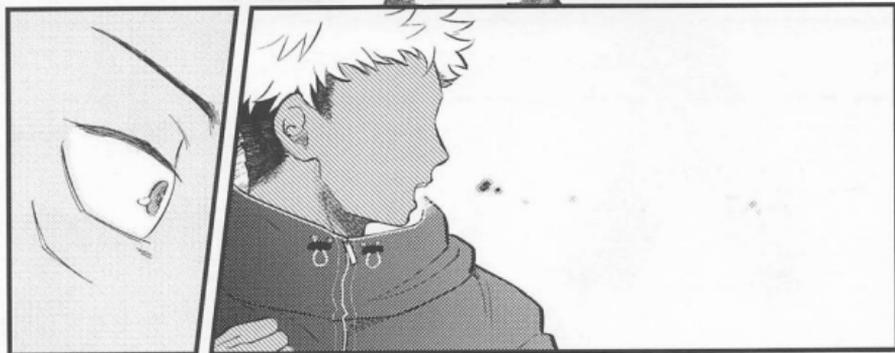
ありがと
一緒に食おうぜ

俺達は ただた 祓う旅を続ける

兄と名乗る
よくわからない男と
依然として距離は
保ったまま

でもたまに
ほんの少しだけ
おこがましい
妄想をする

もし俺に
兄貴がいたら
あんな感じ
なんかなくて



念の為に
言っておく

俺の血は
猛毒だ

オマエは
実感がないかも
しれないがな



…知ってる

あの
裏梅…って奴が
ダメージ
受けてんの
見たから

そうだ

僅かでも
体内に入れば
行動不能にできる

使い方によっては
命を奪う事さえ
容易いだろう
本来は…な



これは
俺の呪力
そのもの

ぽんっ

!!

戻せんの
それ?!



ああ
体内に再び
巡らせ
馴染ませていく



いわゆる
『再利用』だな

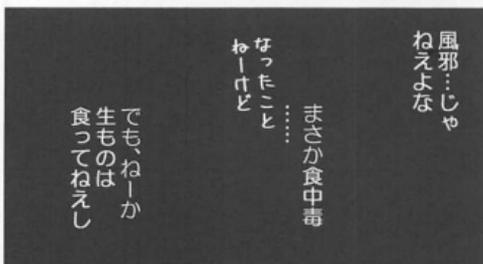
ドロ...



この辺りの
呪霊は一掃できた

今日はもう
休むとしよう

お...応



ぽややーん

なんだ？

顔の中心が
生あたたかい！

?!

ゆうじ？!

めれる
めれる

ちよぽ...

はははは
はははは
はははは

はなせ
離すんだ！

言ったじゃないか
俺の血は猛毒だと

いくら
オマエでも
腹をこわすぞ...

ごめん

どうしても
抑えられなくて

すごい
ちからだ

…俺
腹相に
隠して
ることある

水飲んでも
喉が渇くし
あつくて
さむくて



今日、オマエが
超新星きめた時に
俺近くに
いただろ？

その時
血の欠片が
口に入って

飲んだのか

きつと
原因は



死にたいのか？



ゴメン……
本当に

見透かされ
てんだな

死ぬつもりは
ないから
まだ、ここでは



毒に強いだの弱いだの
以前の話だ！
百敵は膨大な血液を
圧縮したもの

ほんのひと欠片だけ
口に含んだとしても
どう影響を及ぼすのか
わからないのだぞ
赤血操術を侮るな



……
馬鹿な真似を

ズル……



少し頭が
ふわふわして
力が入らない
だけだ

えっ
どしたん?!
まさか
貧血?!

このまま
休んでいれば
治まるだろう

…なんでも
ない

それより悠仁
オマエこそ
大丈夫なのか?



まだ
苦しいのなら
早く摘出を
しないと…



触って
ここ

わかる?



全然…
大丈夫じゃ
ないみたいだ
俺

…ッ?!

イカしてるよな
こんな時に
ちんこおっ勃つ
なんてさ

しかも
相手は男

全部
オマエの血が
原因でこう
なってるの？

それとも
死に近づくと
性欲が高まる
って奴なん？



なあ、コレ
どうしたら
いいん？

教えてくれよ

俺
のいい事
ばかり
言ってるな

…脹相



辛かった
だろうに

わかった

くしくし
悠仁



安心しろ

すぐにお兄ちゃんが
なんとかしてやる
からな





は？
???

オマエの中で
精液に変換された
俺の血を吸い出す

これから

待った
オマエ何する
つも…

?!

男相手では
不安だろうが
すぐに
済ませる

目を閉じて
好みの女の
想像でも
していればい

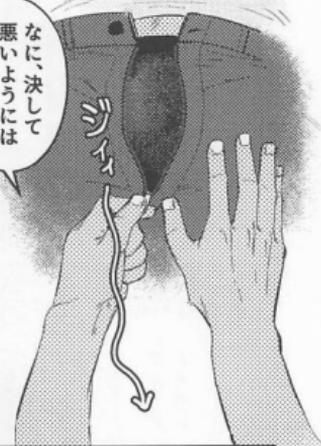


!!

ぶるん

ぷちん

なに、決して
悪いようには
しないさ



馬鹿なの?!

恥じる事はない
雄々しくて
力強い立派な
おちんちん
じゃないか

つサ つサ



これが悠仁の
おちんちん…

実況すんの
やめて!

ぬちぬち
ぬちぬち

活きが良い
それに随分と
ぬるぬる
しているな



力加減がわからないな...

こうか?



ナニコレ自分ですのと全然違いし

きちいいい舌、ヤバ...ッ



俺ちよつそうにちんこ食われている...ッ



おい...馬ッ鹿やめろってばっちいだらろ? な!!

ひははふはへへはひほふふひふほひひは?

ゴメンちよつと曝らんで! ぐすくったい







俺のような
半呪霊に急所を
まさぐられるのは
さぞ不快だった
だろう

無理強いを
させて
しまったな



…そうだな

へ?!

オマエの
言う通りだ



悪かった



もうオマエの
中には
俺の残滓はない

衝動は
じきに
治まるだろう

外の様子を
見てくる

…脹相は
どこに
行くん?



初めては
彼女ができたら
キスとか、段階踏んで
……とか漠然と
考えていたけれど

……色々あったから
もうそんな余裕
なくなつたのが
正直な気持ち



つまり
その

興味あるっつーか
えつちしたい……です



オマエに
フェラされて
びっくりはしたけど
結構……
気持ちよかつたし



あ！でも
オマエがもう
そのつもりないなら
やめとく……



真剣
恥ずかしがるな
なんなら
着たままら
かまわないぞ？

パンツ
のびるって

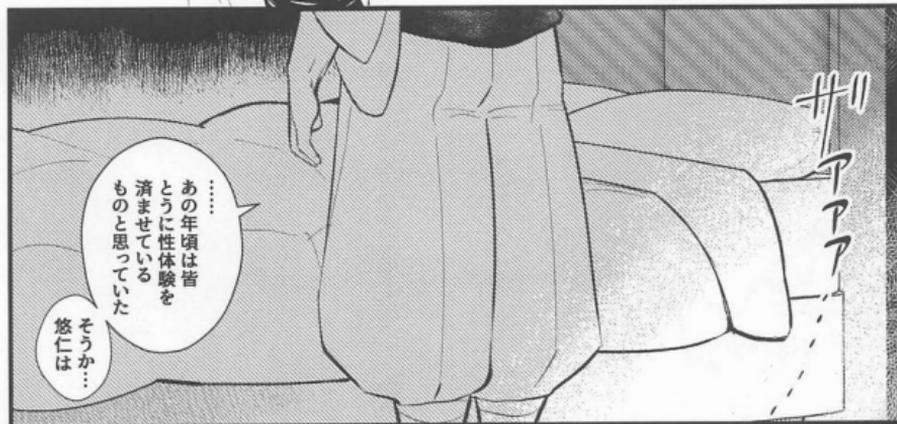
せめて
シャワー
浴びさせて
ください！
お願い



ふ……ふふふふ
お兄ちゃん
悠仁が望むなら
なんでもして
やるからな

男同士のセックスも
対応可能だ
さあ遠慮せずパンツを
おろしなさい

怖



パタン

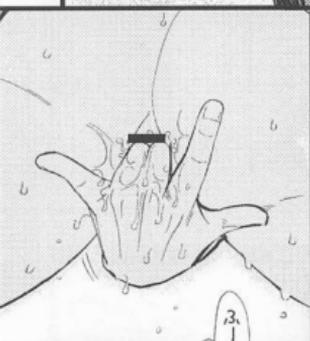
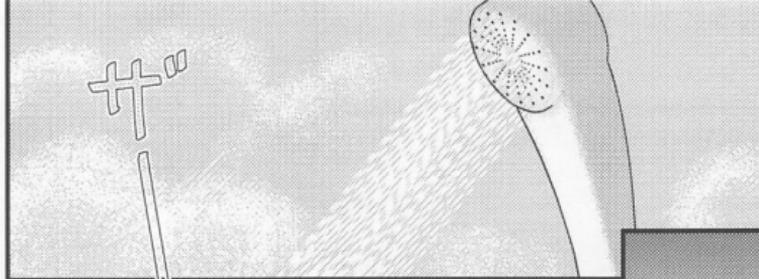
※処女



抱えつくな
決して
気取られさな

弟が頼って
くれているんだ
それを聞かすして
何が兄か





ああ悠仁
待たせたな

尻を整えた
すぐ行く

トロロ



アレ……?
ローション
アツタツケ?

ココ
ヒジネスホテル
ダヨネ???

赤血操術で
愛液を分泌
できるように
した

オマエ
マジか?!

器の知識から
どうやら

オマエの
おちんちは
大きい部類に
入るらしい

ほぐすのに
手間取ったが
もう大丈夫だ

おいで悠仁

満足させて
やるからな

ギシシ...

プーン



自覚ないんかい!



おーまー
えーはー

童貞を
刺激すんの
いい加減に
しろよ?



へ...へえ
まあ男の
身だしなみ
言うもんな

意外と遊んで
るんかコイツ



買った
お守り代わりに
なるそうだな

大体なにこのゴム
いつ買ったの?!

↑※渋谷ハロウィンの時にキャンペーン的な、通りすがりに

てかさ!
俺だけ
フルチン
するいんじゃ
ねえの?



オマエも
脱げ!!

もみっ
ズキウウウン







脹相

はは

ゴメン
一回だけ



生で
やらせて
…いいぞ

5566!!

ム ♀ イ…♡

ズリ
スリ

精液は胎内で
呪力に
変換できる
気にするな

そう…
そのまま
ゆっくり

ふふ
とてつもない
圧迫感だ、な

すっげ…
ナカ
あつちい

ちんこに
直に
絡みついて
くる…ッ



ぬぬぬ
ぬぬ…ッ

あう
こえ、出
はッ

ズ
ズ
ズ

アッ
ふ…ん♡

はあッ
やべえイクッ
ちんこ
とけそうッ♡



悠仁の
甘い声…

胎に響く

オマエが
思ってるより
俺は頑丈だから

そう
怖がらなくて
いいよ

そういふ
身体なんよ
生まれつき

生まれつき
誰よりも強いから
だから大勢の人達を
助けるヒーロー
気取りでいたよ

こわい
お母さんたすけて

そう
思い込んでいた
間違っていた

美々子!!

早く帰りたい!!
帰せよ!!

死にたくない

は頼みます

痛いいたい
あついやだ

俺に...
誰かと愛し合う
資格なんかない

なに寂しきは
抑えられなくて

オマエの優しさに
潰れ込んで
エッチしちゃって

...本当に
ごめんなさい

悪くなかった





俺は悠仁の
すべてを受け止める
だから

俺の身ひとつで
少しでも苦しみを
紛らわせられる
なら安いものだ



この呪いを祓う俺は俺にはない ならば

オマエがいつばい
気持ちよくなって
くれたら嬉しい



すげえ
ナニコレ
行き止まり
……?!



チュウチュウ
吸いついてきて
やば……ッ

声
さっきまでと
全然違え
苦しい?

ち…違
頭の中ずっと
ふわふわして

とろけそう
だあぁ

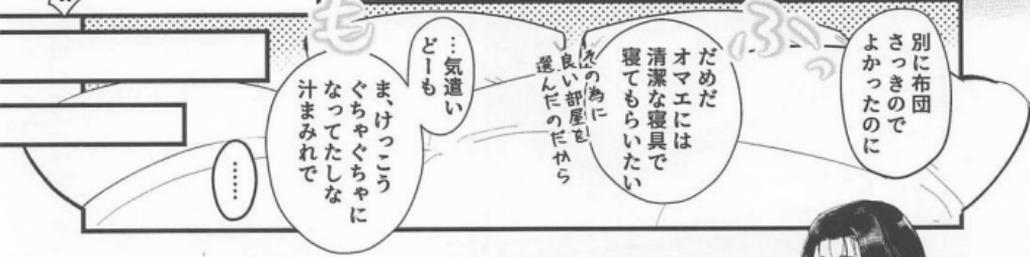
そよかった
それが
気持ちいい
だよ

俺だけ
気持ちいいの
やだから

ちよーそー
俺と一緒に
気持ちよく
なつてよ

あぁ…
一緒



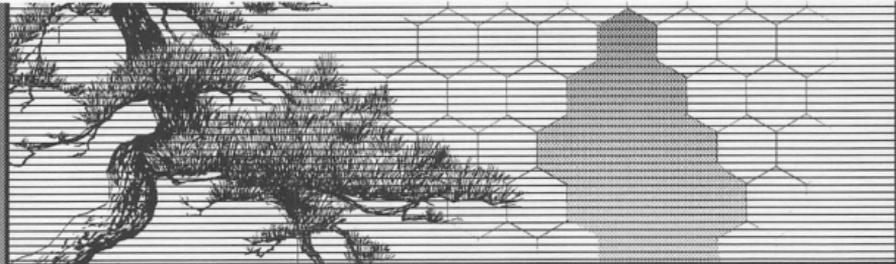




世話が
焼ける…

その夜、俺達は
夢を見る事もなく
深く眠り

そんな俺達が
狩りの後は必ず
身体を重ねるように
なるのは
必然であった



うわ
キッショ

本当にあの子と
したんだ

セックス



何でわかるんだって
顔をしているね
だって
丸見えなんだから

胎から僅かに
あの子の
呪力を感じるよ

まったく
どうやって
誘ったんだか

まあそういう風に
君を『仕込んだ』のは
私なんだからね

お得意の
下衆な
勘ぐりか？

クソ親…

悠仁まで
弄ぶのか？
実の子を

わかつてはいたが
骨の髄まで
腐りきった外道め

わー
罵倒まで
普通だね

生憎私は
腹を痛めて
産んだ割に
親の情よりも

知的好奇心の方が
勝っちゃったん
だよな

宿儺の器と
特級呪物の
交配実験：
なんてね

ああ怒らないでよ
あまり情が移ると
後悔するんじゃない？
失敗作な君でも
わかるよね？

自分が何なのか、立場を理解しなよ 脹相



クソ親の夢で
寝覚め最悪
だったがおかげで
浄化されたよ

俺達は、大切なものを奪われ、失い、惨敗して帰還した





おかえり

悠仁
おかえりなさい

辛かったな

傷だらけ
じゃないか

今日はもう
休みなさい



声：
震えてるし
こんな時にまで
兄貴面かよ

オマエだつて
ポロポロに
なつてんじゃん

ポロポロ

悠仁はほぼ毎日 俺の部屋で
寝るようになった



赤血操術を
習得する為に
俺と行動を共に
したいと
言っていたが

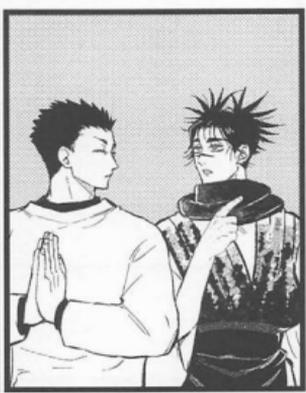
理由はどうであれ
弟と布団を
共にできるのは
嬉しいな



最近の
アイツ見てて
どう思う？

えー
どうって…
面白い
ナマモノ？

うん、同感だけど
ほら、鼻のヤツ
薄くなってきた？
とかあるでしょ



俺の前じゃ
見せたことない
顔してんだけど

すっかり
馴染んでるし

悠仁ー
血がたれてる
たれてる

集中！

伊方様だよ

方を教わっている

違えて
先輩達に迷惑
かけてないか
目が離せんの

どしたの
お兄ちゃんが
弟離れしてて
寂しい？

今朝も隙あらば
俺の世話焼いて
きたし

素直じゃないねえ
じゃ、先生が
代わりに
声かけようか？

やめて！

らしくないじゃん
いつもの悠仁なら
悩む間もなく
行動してるでしょ

あー…
よく
わからんけど

↑赤血+反転術式の練習中

あいつが
俺と仲いい人達と
仲良くしてるの
見ると

嬉しいのかな
胸の奥が暖かく
なるんよ

でも同時に
モヤモヤもしてきて
…俺、こんなに
心狭かったんだって
不筆脈？

……

悠仁
これから僕の言う事は
教師ではなく
ただのめんどくさい
おじさんの独り言
として聞き流してほしい

めんどくさいて
自覚あったんだ…

僕の親戚と
その親友の話

二人は無二の間柄で
毎日馬鹿やったり
しょーもない事で
大喧嘩してはつきりでき

その度に先生に
拳骨をくらったり
女友達にゴミを
見るような
眼差しをくらったり
してたとき

昔話？!

奴にとつて
親友との日々は
無敵で面白おかくて
きらめいていたんだと

けれど
永遠だと思っていた
それはただの
傲慢だった

ほら
呪術師として
生きていくなら
誰にでもあること
だしさ

どっちに非が
あったとか
正しかったとか
そうじゃなくて

ちよつとした
ボタンのかけ違いで
当たり前だった
日常は失うて
しまっただよ



かくかくしかじか…





あー
お取込み中の所
いっすか?!

いいよ
お兄ちゃん
そのまま
そのまま

?????



ちよっと
脹相と
話つけてくる

いってらっ
しゃーい♡



先輩達
ちよっと脹相
借りるんで



聞こえて
きたんだよ
あいつらを
お前ら馬鹿共と
一緒にすんな
つての

聞き耳
たてんの
サイテー!

オイ女友達に
クールな美女が
抜けてんぞ

わーかって
るって!
でもね…



お兄ちゃん
がんばれ!

ズルズル



どうした?
手合わせか?

それとも
超新星か?!

無言?!

ズンズンズン



この先何があろうと
悠仁：あの二人には
楽しい事しんどい事全部
後になって笑い話に
できるような生き方を
してもらいたいんだ

僕には兄弟が
いないからある意味
憧れがあるのかな



この期に及んで
とぼけてんじゃ
ねーよ



悠仁
怒っているのか？

お兄ちゃん
何か嫌なことを
してしまったか？

それなら
謝るから
言っ…



先生から
聞いたよ

宿儺との戦いは
熾烈を極めるだろう
その先も…

俺の身に
なにかあったら
その時は
悠仁を頼む

あの人に何
馬鹿な事
託そうと
してんの

悠仁?!

はるい...





ぬるるるるる...









ちよーその
ドスケベ
メスイキ顔
もつと見せて

いっばい
イけよ
見えて
やっから

ゆうじ
ゆうじっ
まだイク
やだ
イク



気持ち
いいのは
苦しいが

悠仁との
まぐわいは
好きだ



そうか
またお兄ちゃんが
初めてを買って
しまったのだな

駄目
だったのか？

……一応
ファースト
キス
なんだけど
もう少し
手加減を



舌を
吸うな！

ボソッ
そうだよ

俺は
思ってたんだ

あのな悠仁

受肉体という存在は
災いの引き金になるが
同時に器は
羅索の犠牲者でもある

この戦いが終わる
器の魂が無事なら
持ち主に
返さなければ
ならない

それは俺として
例外ではない

俺のせいで
悠仁を巻き込み
将来に影を
落とすような
真似まではしたくない

だから
五条先生に
つてこと……？

生憎即答で
お断り
しててよ

そんな
俺だって
似たような
もんだし、

いつ処刑！
死んでも
仕方ない
立場だし

将来なんて

考えたことも
なかった

オマエが
いてくれたから
もう少し

生きてみようって
気持ちに
なりはじめて
いたのに

勝手にいなくなる気
満々でいるんじゃ
ねーよ馬鹿



こんな…
全部ッ
オマエのせい
だからな…

もう感情
めちゃくちや
だつての

ファーストキスも
童貞も…全部
オマエに奪われて



あ
あれ?!

和和和和



ゆう…?!

こっち
見んな
止まらんし!



離せよ
馬鹿眼相!

悠仁



始めはその
意味が
わからないまま

はい
チーン

まずはオマエを
見習うことにした



ヨス
ヨス

仲間達と
行動を共にして
対話をして

『人らしさ』を
理解しようと



俺は九十九に

『人として
生きろ』と
託された

…それで
どうだった？

実はまだ
よく
わからない



認めたくはないが
『兄』としての役割に
固執してしまう
のかもしれない

やはり俺は
半分呪いが
混じっているから
だろうか

悠仁
たった一人
残された
大切な
俺の弟

俺はオマエに
言えない
過ちをたくさん
犯してきた

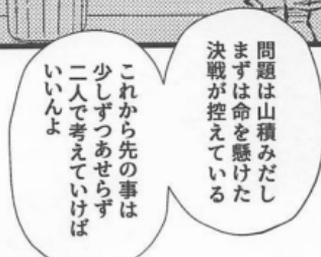
兄として
この命を
懸けるしか
償う術を
知らない

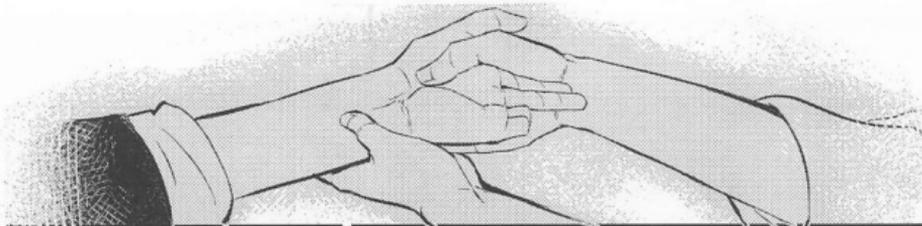
だが、ただの
『腹相』として
心の奥で
抑えつけられた
本心は…

俺は
生きたい

許されるのなら
共に生きて、愛して
オマエが幸せである
未来を見届けたい







なあ
もういいだろ？



そんな絶望の
顔されても
ないモノは
ないから



しかし

よりに
よって…

だから
いいんだって

伏黒を
救出した上で
あの宿儺を
倒すとなれば

一筋縄では
いかないのは
俺が一番
よくわかっている



乙骨先輩なら
安心して
預けられるし



この指ひとつで
少しでも勝率が
上がるんなら
安いもんだ

そういう
問題ではない！



器の知識で
知っているんだぞ

左手の薬指は
とても大切
なんだと

近





別にさ
指輪に
こだわらなくても
いんじゃないの？

脹相の
す、好きなように
してくれば…



それも
そうだな

ちゅっ♡



お…っおっま
聊…っす！
意味
わかってんの？！

ポカスカ
ポカスカ

悠仁
いたいいたい
お兄ちゃんの
魂にダイレクトに
響くからそれ



なー脹相

どうした？

なんでも
ねーけど
……ええと

好きな
ラーメンの話
していい？

ああ あの
故郷で食べた
という？

悠仁と初めて
食べた
ラーメンを
思い出した

そうそう
仙台だけど
熊本ラーメン

……でき
脹相も一緒に
行こうよ
そのラーメン屋

いや
うどん
だったろ
うしは

いいのか？

宿儺との戦いまで
あとわずか

当たり前
だら？

脹相を連れて
いきよーの！
……俺ん家に

よし！
言えた!!

ゆうじ
それって

聞くな
察しろって

この先どんな運命が
待っていようと
俺達はもう、覚悟を決めている

←風呂上がり

事後



おまけ



しねえからな

お兄ちゃん悠仁が望むならハメ撮りだつて

さっさと二度寝しろ



↑この後、こっそりと待受け画像にするし内心ハメ撮りにも興味津々な悠仁であった(綺麗羅にも倍返しのお礼をする約束した)

あとがき



お読みいただきありがとうございます！
ラストはあそこ一区切りしていますが、ゆちょ成立ルートなので
原作通りの結末を迎えるかもしれないし
兄弟二人でからくも生還するかもしれません。
投げっぱなし…いや、皆様のご想像にお任せいたします。
おたち

【補足】五条先生は過去の親友(夏油)との思い出をずっと大切なものとして
誰にも明かさず秘密にしていたと思うのですが、服相に虎杖を託されそうに
告げられる+拗らせかけている虎杖見ていて、重ねるとはなくても最初で最後の
告白をしたくなったという感じです(271話でのやり取りの延長のような)

はじめましてようだい

発行者: 式番道路在住/尾立はてな
発行日: 2024年12月1日(12月22日改訂)
印刷所: スロス 様
E-mail: otto_osm-htn@yahoo.co.jp
twitter: @OttHtn

↓感想いただけるとう
嬉しいです



無断転載・複製・アップロードを固く禁じます。
フリマアスリ・オークション等への出品・転売はご遠慮ください。



my

innocent

mother

はじめてまようだい

Dec.2024/式番道路在住

JUJUTSUKAISEN UNOFFICIAL FANBOOK